

2025年度 神戸市政策会議 概要

開催日時	2025年12月23日（火）16時50分～17時20分
出席者	市長、副市長、企画調整局長、企画調整局副局長、企画調整局政策課長、行財政局長、行財政局副局長、行財政局財務課長、建設局長、都市局長、都市局部長（未来都市担当）、港湾局長、港湾局局長（空港担当）、港湾局空港調整課課長（経営担当）
議題	新たな国際都市に向けた神戸空港の機能強化
提案概要	<p>○2030年4月を目標とする神戸空港の国際定期便就航を見据え、</p> <ul style="list-style-type: none">・神戸空港島の将来構想・神戸空港の機能強化・神戸空港へのアクセス向上 <p>について、予算編成に向けた議論を行った。</p> <p><神戸空港島の将来構想></p> <ul style="list-style-type: none">・神戸経済の活性化に資するよう、神戸空港島の将来構想の検討を進めるとともに、道路等のインフラ整備を進めていく。 <p><神戸空港の機能強化></p> <ul style="list-style-type: none">・国際チャーター便の受入に伴う旅客利便性の向上に向け、第2ターミナルにおいて、必要な設備の導入等を進めていく。・2030年4月を目標とする国際定期便就航に向けては、空港基本施設（エプロン）やターミナルの機能強化等について、運営主体である関西エアポート神戸株式会社をはじめとする関係者と協議し、引き続き必要な検討を進めていく。・あわせて、構内道路改修やRESA（滑走路端安全区域）整備等を引き続き進めていく。 <p><神戸空港へのアクセス向上></p> <ul style="list-style-type: none">・2030年4月を目標とする国際定期便就航に向け、車両増備等によりポートライナーの輸送力を高めていく。・あわせて、マリンエアシャトルや三宮駅発・神戸駅発のポートアイランド方面へのバスの輸送力を強化するとともに、路線ルートの見直しや共通乗車証の利便性向上等により、ポートライ

	<p>ナーからバスへの利用転換の取り組みを進めていく。</p> <ul style="list-style-type: none">・ポータルライナーを補完する新たな利便性向上策の導入検討に着手し、他都市の事例も参考にしながら、様々な可能性を探っていく。・また、神戸新交通三宮駅舎が神戸の玄関口としてふさわしいデザインとなるよう、内外装の美装化を進めていく。
会議結果 (主な意見 等を含む)	<p>全体の方向性については了。</p> <p>○今後の検討にあたっては、以下の点に留意すること。</p> <ul style="list-style-type: none">・2030年4月を目標とする国際定期便就航に向けた機能強化については、引き続きスピード感を持って検討を進めること。